

大学名	京都ノートルダム女子大学
事業名	留学生一人ひとりを大切にする取り組み ～留学生誘致事業／キャリア教育・支援事業～
事業概要及び 達成目標	○ 事業概要 本学では、平成 12 年から外国人留学生の受け入れを開始し、令和 5 年度現在、通算名を受け入れた。建学の精神「徳と知」のもと、国際性豊かで品性と知性を兼ね備えた女性を育成するため少人数教育を提供する中で、留学生一人ひとりを大切にするこ とを目的として、本事業において次の取り組みを行う。 ①国内外を問わず、修学の熱意がある外国人留学生に対して京都の大学で学ぶ機会を 提供するために、入口の業務として、外国人留学生用ポータルサイトなどを新設する とともに、毎年多言語化を進めることにより留学生誘致を促進する事業。 ②本学の外国人留学生が卒業後の進路を見据え、日本で就職することを目的に、1 年 次からキャリア教育を開始し、段階を追って就職に対する準備を行うためのキャリア 教育・支援事業。 ○ 令和 5 年度の取組概要 (1) 事業内容 1. 外国人留学生誘致事業 (1)外国人留学生用ポータルサイトの新設 1)前年度の閲覧数を分析し、日本語、英語、中国語のポータルサイトを更新する。 2)令和 5 年度は、韓国語のポータルサイトを開設し、韓国全土から渡日前入学許可 を利用した受け入れを促進する。また、韓国の協定校の交換留学生に最新の情 報を提供する。 3)ポータルサイトの閲覧者数計 1,600 件/年(前年度の 10%増)を目指す。 (2)オンラインシステムを利用した対面の誘致活動の導入 外国人留学生の在学者数 55 名(前年の 10%増)を目標とする(2023 年度予想在学 者数 50 名)。本学に入学を希望する学生に対し、WEB 面談を導入し本学教員との 個別面談を行う。また、新規推薦指定校を 1 校追加する。 2. 外国人留学生のためのキャリア教育・支援事業 (1)外国人留学生のためのキャリア教育(4 年目) 1)4 年次生を対象に就職活動が円滑に行えるよう指導する。 2)入社後に遭遇する問題や日本での労務上の正しい知識を習得させる。

	(2) <u>外国人留学生のためのキャリア支援</u> 1) 1 年次生の外国人留学生を対象にキャリアサポートガイダンスを実施する。ガイダンスは外部講師を招き、年 1 回 (90 分) 開催する。内容は次の通りである。 ・卒業後に取得できるビザの種類 ・日本の就職活動概要 2) 2 年次生の外国人留学生を対象に就職に関するガイダンスやカウンセリングを実施する。詳細は次の通りである。 ① キャリアアドバイザーによるカウンセリング等を通して、留学生一人ひとりが、客観的に自己をとらえ、自分の強みやアピールポイントを見つけられるようにする。 ② 外部講師を招き、「外国人留学生のキャリアサポートガイダンス」として留学生の進路選択に関わる情報や就労ビザ等について、1 回 90 分、年間 2 回実施する。内容は次の通りである。 ・自分の専攻と進路について考える (1 回) ・就労ビザの知識と業種・職種について (1 回) ③ 外国人留学生のための就職説明会。就労ビザと各自の専門との関わりについての知識を得たうえで、業種・職種研究を自分で行えるようサポートする。 ④ 業種・職種研究を実践的に学ぶため、インターンシップへの参加を促す。 3) 3 年次生に対して、就職活動開始に向けた業界研究を始めさせる。自分で情報収集を行い就職フェア等に参加する準備を開始させる。就職サポートの内容は次の通りである。 ① 改めて「外国人留学生のキャリアサポートガイダンス」を開催。就職活動が本格的に始まる前に、再度就労ビザや、採用試験・内定・入社までの就職活動スケジュールを把握させ就職活動がスムーズに始められるようにする。また面接対策講座も行い、より実践的な知識を身につけさせる。1 回 90 分、年間 2 回実施する。内容は次の通りである。 ・就労ビザの知識と就職活動のスケジュール (1 回) ・面接試験対策講座 (1 回) ② 学内で業界セミナーを開催する。 ③ 留学生の特性を活かした就職先や積極的に留学生を採用する会社情報等、留学生向け就職先企業の検索の仕方のアドバイスを行う。 ④ 日本語による履歴書の作成指導、エントリーシートの書き方のアドバイス、添削・個別指導を行う。 ⑤ グループ面接やディスカッションのポイントを指導し、フィードバックを行うことで具体的な対策法を身につけられるようアドバイスする。 ⑥ バーチャルリクルート (模擬就活) を通して、日本語の使い方のアドバイ
--	---

スを行う。

4) 4 年次生の外国人留学生が、就職活動中の不安や悩みを解消するために、個々のニーズに応じたカウンセリングを行い、留学生全員が希望する就職先に就職することを目指す。

①筆記試験、面接試験に対する個別指導を行う。

②個別の求人を紹介、マッチングを行う。

③内定から入社までの心構えや内定が決まらなかった学生の追加指導を行う。

④外国人留学生のための在留資格の説明会を行い、留学生が日本で就労するために必要となる在留資格について、詳しく学ぶ機会を提供する。

(2) 事業成果

1. 外国人留学生誘致事業

(1) 外国人留学生用ポータルサイトの新設

外国人留学生用ポータルサイトに韓国語を追加した。2023 年度の年間閲覧者(PV)数は 9,500 件で、コロナ禍が明け留学希望の外国人留学生の閲覧が大幅に増加したことにより、目標の 1600 件を上回った。

(2) オンラインシステムを利用した対面の誘致活動の導入

対面中心に誘致活動を行った結果、日本語学校から指定校要請依頼があり、1 校新たに追加した。

2023 年度の留学生在学者数は 55 名を目標にしていたが、コロナ禍の影響で入学者数が例年より少なく、55 名にわずかに満たない 48 名であった。

2. 外国人留学生のためのキャリア教育・支援事業

(1) 外国人留学生のためのキャリア教育(4 年目)

1) 日本で就職を希望する外国人留学生を対象に就職環境、就職活動のスケジュール及び就労ビザについて講座を実施した。

2) 就職を控えた 4 年次生を対象に基本的なビジネスマナー、職場でのコミュニケーション、労働法についての正しい知識を身に付けられるよう「内定者研修」を実施した。

(2) 外国人留学生のためのキャリア支援

1) 1 年次生の外国人留学生を対象とした「キャリアサポートガイダンス」は、以下のとおり実施し、1 年次在籍の外国人留学生 4 名のうち 4 名が参加した。

【日程と内容】

日程 《全1回》		内 容
1	11月22日(水)	・日本の企業理解(求められる日本語能力) ・就職活動のスケジュール ・卒業後に取得できるビザの種類

講座を受講した外国人留学生からは以下の感想が寄せられた。

- ・ 企業に採用されるために何を準備すればよいのか、ビザの特徴などをよりよく理解でき、自分の将来を決めるのが容易になった。今後の進路に本当に役立つと思う。
- ・ ビザについて色々教えて頂き、とても助かった。自分の未来や進み方を改めて考えることができた。
- ・ 就職活動のスケジュールについて、よく分かりました。いつから準備するか、大体把握できた。
- ・ 就職活動の状況も教えてもらったため、理解できた。

2)2年次生の外国人留学生を対象とした「キャリアサポートガイダンス」は、以下のとおり実施し、2年次在籍の外国人留学生7名のうち1回目は7名、2回目は6名が参加した。

日程 《全2回》		内 容
1	6月27日(火)	就活の準備(1) ・就労ビザの知識 ・業界・企業・職種について ・自分の専攻と進路について考える
2	7月4日(火)	就活の準備(2) ・自己PR・学生時代頑張ってきたことの書き方 ・インターンシップについて

講座を受講した留学生からは以下のような感想が寄せられた。

- ・ 今回をきっかけにこれからの進路について考える必要性に気づいた。
- ・ 職業などをよく理解した。
- ・ たくさん知識が知れて良かった。
- ・ 職業、企業などの違いを理解できて良かった。

- ・ 将来のステップも今から、考えておくことも大切だと言うことが分かった。
- ・ 将来の為、日本に就職する事が大変役に立ちました。自分の進路についても分かってきた。
- ・ 自己 PR や学生時代頑張ったことについて色々勉強になりました。
- ・ 就労ビザなどについていい勉強になりました。
- ・ 会社の面接が難しいと感じた。
- ・ 自分の強みを探すために、より多くの経験を積んでいく必要があると考えさせられた。

3)3 年次生の外国人留学生を対象としたキャリアサポートガイダンスは、以下のとおり実施し、3 年次在籍の外国人留学生 17 名のうち 1 回目は 6 名、2 回目は 5 名、3 回目は 7 名が参加した。

【日程と内容】

日程 《全 3 回》		内 容
1	6 月 5 日(月)	履歴書とエントリーシートについて
2	6 月 12 日(月)	面接の準備(面接官の視点、よく聞かれる質問と答え方)
3	7 月 3 日(月) 7 月 7 日(金) 7 月 12 日(水)	キャリアアドバイザーによる個人面談(自己 PR の添削等)

講座を受講した留学生からは以下のような感想が寄せられた。

- ・ 先生の話し方がわかりやすく、スピードも声も聞き取れやすく、知りたい内容もたくさん教えていただき、勉強になった。
- ・ 今日の話の内容は充実していたため、これからの就職に役に立つと思う。
- ・ 面接では、面接官の質問にどのような方法で答えるべきかなどの情報が十分あった。
- ・ 新しい情報をたくさん得られた。

4)4 年次生の就職活動中の支援については、外国人留学生に特化した個別面談を行い、日本語による履歴書の作成指導や面接練習を行った。更に日本企業の紹介を行う講座を実施や、求人紹介によるマッチングを実施し、内定獲得に向け指導を行った。

2024 年 3 月卒業の留学生のうち就職を希望した者の就職率は、100%であった(2024 年 4 月 1 日現在)。

○ 達成目標（※上段が当初目標値、下段が実績値）

指標	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
ポータルサイトの言語数	1(日本語)	2(英語)	3(中国語)	4(韓国語)	5か国語
	1(日本語)	2(英語)	3(中国語)	4(韓国語)	(ベトナム語)
新規推薦指定校数	1校	2校	3校	4校	5校
	2校	0校	3校	1校	
ポータルサイトの閲覧者数 ※1	1,200	1,320	1,450	1,600	1,760
	138	5,089	5,211	9,500	
外国人留学生在学者数 ※2	50名	55名	60名	66名	72名
	62名	56名	55名	48名	
外国人留学生3年次生のインターンシップ経験率 ※3	10～20%	30%	50%	60%	60%
	12.5%	40%	5%	0%	
外国人留学生の就職率 ※4	100%	100%	100%	100%	100%
	75%	75%	83%	100%	

※1PV数値。ポータルサイトの閲覧者数の目標値を前年度の約10%増とする。

※2 令和5年5月1日現在の外国人留学生在学者数は48名。

※3 外国人留学生の3年次生全体(就職を希望せず進学・帰国希望者を含む)を母数とし、インターンシップ参加者率を算出する。

※4 外国人留学生の4年次生で日本での就職希望者のうち就職が決定した留学生数の割合(2024年4月1日現在)。

リンク先

京都ノートルダム女子大学ホームページ

<https://www.notredame.ac.jp/>

外国人留学生用ポータルサイト

<https://www.notredame.ac.jp/international/portal/>